

「公益社団法人日本介護福祉会

創立 30 周年に寄せて」

一般社団法人日本作業療法士協会 会長

山本 伸一



公益社団法人日本介護福祉会の創立 30 周年記念を迎えられるにあたり、一般社団法人日本作業療法士協会として、心からお喜びを申し上げます。大きな節目である 30 年、先人の方々の弛まないご努力の賜物と存じます。誠にありがとうございます。

さて、日本作業療法士協会は、主に作業療法士国家資格者で構成する団体です。1966 年に結成。1972 年、世界作業療法士連盟 (WFOT) に加盟しています。1981 年、厚生省（現在の厚生労働省）より社団法人として認可され、2012 年には一般社団法人に移行しました。

「作業（生活行為）」とは、起居動作等の基本動作から、移乗・移動・食事・更衣・排泄・入浴・整容等の日常生活活動、掃除や料理洗濯等の家事・コミュニケーション・交通機関の利用等の手段的日常生活活動、学業や仕事・趣味の活動といった社会参加まで、生活すべてを指します。私たち作業療法士は、対象者ひとりひとりの「したい活動」の自立支援のために関わります。つまり、患者・利用者にとって、生活に密着される介護と作業療法は、切っても切れない間柄であり、重要なパートナーでございます。共に成長し、今があります。迫る超高齢社会に向かって、地域共生社会を創りあげるべく、これからも手を取り合ってまいりましょう。

今後とも宜しくお願い申し上げます。